



小山 征三
民主クラブ (3)

★市監査委員に就任

少子高齢化、人口減少社会における行財政は、本市も非常に厳しい状況にあります。効率的で効果的な財政運営ができますよう公正不偏の立場で、監査を務めます。

★総合開発特別委員会での質疑

経済産業省は、令和2年度から新設のメガソーラーに対して固定価格買取制度（FIT）を適用しない方向で法改正を検討しています。市内の設置状況と今後の影響について見解を求めました。

市側は、令和元年5月現在でメガソーラーが25カ所に設置され、このうち8カ所が苦東地区にあることを示しました。岩倉市長は、FIT制度の見直しについて「非常に重要な問題である。エネルギーの需給バランスや供給事業者はどうなるか、動向を注視したい。国はしっかりとした方向性を示してほしい」とのべました。



桜井 忠
会派市民 (5)

★一般質問

1 改元

- (1) 国旗の掲揚について
- (2) 改元対策について

2 少子化対策

- (1) 不妊症治療費の助成について
- (2) 紙おむつ、粉ミルクの支援
- 3 統合医療の考え方について
- 4 遺族支援コーナー設置について
- 5 障害者差別解消条例について
- 6 パワハラ防止法について
- 7 避難勧告に関するガイドラインの運用について
- 8 紙のまち

- (1) 王子製紙苦小牧工場について
- (2) 日本製紙勇払工場について
- (3) 紙のまちとしての取り組み

★厚生委員会

- 1 高濃度PCB点検に関する質疑
- 2 旧トマモール石綿に関する質疑

★意見書

アメリカの核実験に抗議する決議を提案し、文章を起草しました。



佐々木修司
民主クラブ (2)

★6月定例会で一般質問をおこな

①胆振東部地震の対応検証と対策②幼児教育・保育の無償化③待機児童解消の取り組み④放課後児童クラブ⑤交通安全対策について市の考え方を質問しました。

★令和元年10月からの幼保無償化

に伴い、保育所の保育料に含まれている給食費が3歳以上は新たに実費負担となりますが、本市では少子化対策として第3子以降の保育料の無償化をおこなっており、その趣旨をふまえた第3子以降の給食費の無償化について市の考えを質問しました。市側は「国から実質負担増となる利用者に一定の配慮が求められており、現在保育料が無償となっている利用者の負担増はこれに該当すると考えている。市の財政負担や他制度との整合性などの課題精査にあたって、このことを考慮したうえで作業を進めたい」との考えを示しました。



首藤 孝治
改革フォーラム (2)

★「人口減少対策について」人

口減少に歯止めを掛けることが出来るよう国や他の自治体と右へ倣えではなく、市独自として起爆剤となるような政策の必要性を強調し、提案として子育て支援への拡充「現状の児童手当十補完」「小中学校給食費の一部助成」などについて質疑しました。これらの政策を実現するには多額の財源が必要であるが人口減II税収減の観点からも必要な事業と今必要ではない事業を精査し、今必要な事業に費用を増やすことを要望。

★今必要ではないと考える事業として現在モデル地区を選定し試行中の「家庭ごみ戸別収集」について質疑し、市民サービスとして素晴らしい事業ではあるが、市内全戸に広げた場合は約3億5千万円の事業費が膨らむことを指摘し、今一番必要な政策は未来への投資であることを強く求めました。